

報道関係各位

2019年10月09日  
株式会社川島織物セルコン

**テキスタイルデザイナー本田純子の世界を紹介**  
**『Sumiko Honda展 Textile・・・その布の今』開催**  
【会期】2019年10月31日(木)～11月19日(火)  
【会場】LIXIL:GINZA 1階レセプションスペース(東京都中央区京橋 3-6-18)

株式会社川島織物セルコン(本社:京都市 社長:木村弘一)は、当社が展開するファブリックブランド「Sumiko Honda」を紹介する企画展『Sumiko Honda 展 Textile・・・その布の今』を、2019年10月31日(木)～11月19日(火)の期間、LIXIL:GINZA(所在地:東京都中央区)で開催します。

Sumiko Honda は“日本の四季を愛でる”をテーマにテキスタイルデザイナーの本田純子が手掛けるファブリックブランドです。

3回目を迎える今回の Sumiko Honda 展では、本田のモノづくりのテーマである四季にフォーカスし、7つのカラーをテーマに四季の移り変わりを表現します。

本田は、企画・デザインから織物設計までを自らが手がける、数少ないテキスタイルデザイナーです。織物の仕組みがわかる本田だから成しえる繊細な表現が高い評価を受け続け、多くのファンを持つブランドに成長しました。また近年、ご要望の多かった小物の製品化へも踏み切り、販売を始めました。今回はその Sumiko Honda のファブリックを採用したトートバック、ペンケースなどの小物も併せて紹介・販売します。



デザイン・色・糸・織すべてにこだわり、生活に潤いと彩りを提供するファブリックブランド Sumiko Honda の魅力を是非ご覧ください。

このリリースに関するお問い合わせ

株式会社川島織物セルコン (<https://www.kawashimaselkon.co.jp/>)  
報道関係の方から 広報担当 有賀・松本 TEL:075-741-4316

※当リリースは、京都経済記者クラブにお届けし、当社ホームページ(<https://www.kawashimaselkon.co.jp/>)、LIXILホームページ(<https://www.lixil.co.jp/>)でも発表しています。

## 参考資料

【会 期】 2019年10月31日(木)～11月19日(火)  
なお、会期中、10月31(木)、11月1日(金)、15日(金)、19日(火)は、  
本田純子 本人がギャラリーに在館しております。

【会 場】 LIXIL:GINZA 1階 (東京都中央区京橋 3-6-18)

【開館時間】 10:00am-6:00pm

【休 館 日】 水曜日

【入 館 料】 無料

【主 催】 株式会社川島織物セルコン

【協 力】 株式会社 LIXIL

【展示デザイン】 DENBAK-FANO DESIGN

### ■デザイナープロフィール■

本田 純子(ほんだ すみこ)

川島織物セルコンのインハウスデザイナー。

米国国立スミソニアン協会の所蔵となるファブリック設計を手掛けた実績を基に、1998年に「Sumiko Honda」ブランドを発表。季節の移ろいや陰影、自然の美しさからインスピレーションを得て手描きでデザインする。日本の伝統と西欧のモダンさを併せ持つデザインと、豊かで繊細な色彩と風合いを生むファブリックは、彼女の得意とするハイレベルな「織設計」技術によって表現され、高い評価を得ている。2006年にはホームデコレーションの見本市「メゾン・エ・オブジェ・エディトゥール」(パリ)へ招へいされるなど、その評価は日本国内にとどまらず、海外にも広がっており、コレクションの拡充と飛躍を目指し、毎年、新作を発表、挑戦を続けている。



(HP:<http://www.kawashimaselkon.co.jp/ja/SumikoHonda/>)

### 【略 歴】

- 1986年 当社入社
- 1990年 国際見本市ハイムテキスタイル展(独フランクフルト)に出展の「イルマーレ」の開発に従事
- 1994年 「イルマーレ」がスミソニアン博物館(米)のコレクションとなる
- 1998年 Sumiko Hondaブランド発表 以降毎年新作を発表
- 2006年 メゾン・エ・オブジェ・エディトゥールに日本企業で初出展
- 2017年 初の企画展「Sumiko Honda展 Textile・・・そのうまれる時」開催
- 2019年 新シリーズ「日ざし あふれて」発売